

第11節 金融庁図書館の設置

平成12年6月に合同庁舎4号館12階の金融監督庁長官官房企画課事務室（当時）内及び地下2階に業務に必要な図書を整備した図書館を開設した。

平成13年2月に規程を整備し、金融庁総務企画局政策課が所掌する金融庁図書館となり、同年3月には合同庁舎4号館12階と地下2階から同8階の政策課開発研修室事務室内に移転・統合した。

更に、同年4月には国立国会図書館支部金融庁図書館となり現在に至っている。

現状は、約9,000冊の蔵書となっているが、金融業務の高度化・複雑化等の金融環境の激しい変化に的確に対応するために、今後、金融関連の図書等を更に充実させていく予定である。